

平成30年9月 斐伊川水系水質情報

平成30年9月(宍道湖:20日・中海:19日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.4	△	平年並み	4.2	△	平年並み	5.5	△	平年並み
全窒素	上層	0.49	△	平年並み	0.45	△	平年並み	0.45	△	平年並み
全リン	上層	0.056	△	平年並み	0.048	△	平年並み	0.043	△	平年並み
Chl-a	上層	42	△	平年並み	20	△	平年並み	17	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,840	△	平年並み	6,080	○	やや低い	5,200	○	やや低い
	下層	1,860	△	平年並み	16,900	△	平年並み	9,700	△	平年並み
溶存酸素	上層	10.6		平年並み	9.9		平年並み	11.1		平年並み
	下層	10.3		平年並み	1.6		やや低い	6.0		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	5.2	横ばい	3.6	やや上昇	4.4	やや上昇
全窒素	上層	0.58	やや下降	0.43	横ばい	0.52	横ばい
全リン	上層	0.136	下降	0.042	横ばい	0.046	横ばい

宍道湖の透明度は1.3mから1.2mと横ばい。中海の透明度は1.8mから2.1mにやや上昇。米子湾の透明度は1.6mから1.9mにやや上昇。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%